

防災

2019

火 CSR

corporate social responsibility

セミナー

参加無料

2019年3月4日(月) 15:00～

エル・パーク仙台(ギャラリーホール) 青葉区一番町四丁目11-16階

近年、話題を集めている企業のCSR活動。東日本大震災からの復旧・復興では、さまざまな企業がそれぞれの得意分野において災害時のCSR活動を模索し実践しました。一方、あの震災から8年が経とうとしている今、「CSRに取り組みたいが、具体的に何が出来るかわからない」「ほかの企業の取り組みを知りたい」などといった、平常時のCSR活動に苦心している企業もあるようです。

企業の防火・防災への取り組みは、「従業員を守り、お客様に安心・安全を提供する」だけでなく、企業価値を高める取り組みとしても注目されています。今年度の防災研修会では、企業が果たすべき社会的責任(CSR)と日頃からの防火・防災に関する備えの関係についてクローズアップします。

CSRとは…企業が事業活動を行うだけでなく、コンプライアンスの遵守、地域社会との共存・貢献といった企業が果たすべき社会的責任を指す用語



第1部 | 基調講演

CSRの基本と 地域企業の役割

講師
東北学院大学経営学部 教授 矢口 義教 氏

宮城県石巻市出身。企業倫理、CSR(企業の社会的責任)が専門。企業の存在それ自体に社会性を見出し、本業との関連で行われるCSRを研究。主な著書は、「震災と企業の社会性・CSR—東日本大震災における企業活動とCSR—」



第2部 | 事例発表

防火防災に関する CSR活動

(公社)仙台市防災安全協会青葉地区の会員事業所のCSR活動について事例発表を行います。

- 座長 株式会社 藤崎 様
- 学校法人 東北福祉大学 様
- 発表 株式会社 復建技術コンサルタント 様
- 株式会社 あいあーるパレスへいあん様

【お申込み方法】 参加をご希望の方は電話又はファクシミリにて2月22日(金)までにお申込み下さい。

【お問い合わせ先】(公社)仙台市防災安全協会青葉地区 TEL.080-3325-5441 FAX.022-233-1121

